

ホール等利用に当たっての新型コロナウイルス感染防止対策 注意事項

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、当館の利用に当たっては、次の注意事項について可能な範囲でご配慮いただきますよう、お願いいたします。

項目	詳細
入場時間の設定	入場列が長くなるように、券種やエリアごとの時間差での入場や、開場時間の前倒し等の対応を検討してください。
もぎりの手法	来場者自身が半券を切るなど、手渡しでのやり取りを避ける等の手法を検討してください。
パンフレット等配布	手渡しを避け、来場者が机から取る等の手法を検討してください。
休憩時間の延長	トイレの混雑緩和のため、休憩時間の延長を検討してください。
最前列の売り止め	出演者の発声等が伴う場合は、客席との十分な距離の確保を検討してください。
管楽器の取扱い	管楽器の唾抜き用の雑巾を用意し、ステージ上に出さないよう、配慮してください。
出演者間の距離	演出に支障がない限り、出演者の距離を1.5m（金管楽器奏者は2m）確保するよう、検討してください。
出演者の上限数（目安）	ステージの面積から、出演者のソーシャルディスタンス（1～2m）を確保した場合の上限人数です（目安）。参考にしてください。 <u>（2m確保した場合）</u> メインホール 最大：74人 反響板設置：44人 講演会仕様：33人 リサイタルホール 17人 アクトスペース 基本形状：30人 <u>（1m確保した場合）</u> メインホール 最大：148人 反響板設置：88人 講演会仕様：66人 リサイタルホール 34人 アクトスペース 基本形状：60人
スタッフ人数の最小化	バックステージが密にならないよう、スタッフ人数の最小化を検討してください。
EVの人数制限	来場者用EVは、4人を上限としてください。